

県女性連だより

発行所 千葉県商工会联合会内
千葉県商工会女性部連合会

〒260-0013
千葉市中央区中央4-16-1
電話 043-305-5222
FAX 043-222-5133

第38号

平成31年3月



第20回商工会女性部全国大会参加者集合写真

来年度の予定

○千葉県商工会女性部主張発表大会、通常総会

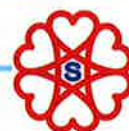
日程：2019年5月9日(木)～10日(金) 場所：生命の森リゾート 森のホール(長生郡長柄町)

○関東ブロック商工会女性部交流研修会(新潟大会)

日程：2019年7月2日(火)～3日(水) 場所：りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館(新潟県新潟市)

○第21回商工会女性部全国大会

日程：2019年10月28日(月)～30日(水) 場所：松江市総合体育館(島根県松江市)



青年部・女性部 組織化50周年記念事業に参加して

旭市商工会女性部長 高安 法子

平成30年4月21日、県青連・県女性連組織化50周年記念事業として、成田空港第2旅客ターミナルビル前中央広場においてAIRPORT MARKET空市が開催されました。

雲一つない素晴らしい天候に恵まれ、オープニングセレモニーが始まりました。

40商工会が参加し会員みんなで試行錯誤を重ね開発した自慢の商品や物産品が並びました。

会場一面に漂う美味しそうなにおいにお客さんたちも色々目移りしながら選び、親子で楽しそうに食べている姿がとても微笑ましく温かい気持ちになりました。

イベント中央特設舞台においては、歌や踊りが披露されておりました。みなさんの日々のお稽古の成果が充分に発揮され、感動と心の豊かさを感ずることができたのではないのでしょうか。

拓大紅陵高等学校吹奏楽部の素晴らしい演奏に合わせ県内各地のご当地キャラ大集合、AIRPORT MARKET空市に華を添えていただきました。

最後のお楽しみ抽選会ではみんなの目の輝きが違っていました。当選された方々、おめでとうございました。

記念事業を無事に終えて感じたことは、今後女性部として取り組む課題はあるとおもいますが、

会員みんなで明るく楽しく活動していきたいと思
いました。

皆様本当にお疲れ様でした。



会場の様子

「県主張発表大会・ 研修会を終えて」

睦沢町商工会女性部 部長 中村 やす子

5月10日、11日、雷鳴あり、快晴ありの2日間。県内各地から勝浦ホテル三日月に集まった約200名の女性部員は、各ブロック代表者の主張発表を「自分達の活動の参考に」と熱心に聞き入りました。優勝は、地元カツオを使い、カツオの串フライを考案し、町おこしに貢献している、勝浦市商工会女性部に決定し、関東大会の切符を手に入れました。

通常総会も滞りなく議案全て可決し、お待ちかねの懇親会へと席は移り、神崎会長のご挨拶の中にもあったように、年に一度しか会えない方も居るこの懇親会、歌や踊りにと和やかに、そして、他女性部と情報のやり取りをして、女性部員一層華を咲かせました。

2日目の研修会では、講師に前日の主張発表者の審査委員長をしていただいた、トータルマネジメントオフィスA代表の荒谷太司氏をお迎えして、「魅力ある女性部づくりについて」と題し、事例を交えたお話をいただきました。「活動が楽しい」「活動が社会的に評価される」「長期に継続



総会で挨拶する神崎会長

できる」など、また異業種交流や情報交換、研修会などを通して資質向上を目ざし、部員一人一人が魅力を感じる女性部になれることが大事だとお話がありました。その後、グループに分かれ、「これからの女性部について」雑談を交えながらグループワークへと入りました。

女性部のあるべき姿・課題・取り組み・効果について話し合いをしましたが、何処の女性部も高齢化と部員減少に頭を悩ませているようです。若い部員を増やすにはどうしたら良いかなど、課題が大きく中々結論は出せませんでした。普段ゆっくりと他の女性部同士が話をする機会も少なかったため、今回のグループワークでは、それぞれの活動内容が聞け、また、今後の活動のヒントになるものも見つかり、とても有意義な研修会になりました。

平成30年度商工会女性部

交流研修会（神奈川大会）に参加して

いすみ商工会女性部 部長 最首 真理子

平成30年7月3日～7月4日神奈川県大磯町大磯プリンスホテルに於いて「関東ブロック商工会女性部交流研修会」が約1200名の参加で開催されました。会場に入る前から地元の女性部員の方々の爽やかな暖かな歓迎を受け、交流研修会に対する熱い期待を感じました。各発表者の地元の方々の熱烈な応援があり、私達千葉県も黄色のユニホームを着、黄色のタオルを振り、発表者に届くよう声援を送りました。千葉県代表は、勝浦市商工会女性部 藤澤ふじかさん。主張発表は「勝運（かつん）カツでまちおこし」と題し、かつおを使ってフライ状態に揚げたもののように。勝浦市はかつおの水揚げ量は全国有数であり、女性部はこのかつおを商品化して地域振興を盛り上げる為に何度も試行錯誤。年3回のイベントの時は勝運（かつん）カツを手作りで加工・販売、勝浦を代表する特産品として愛され、広く知ってもらえるよう努力されているそうです。地元の食堂でも、このカツに賛同し、メニューとして力をそそがれているそうです。私は勝浦市の近隣に住んでいます。今回の発表を聞いて勝運（かつん）カツを初めて知りました。是非食してみたい



藤澤ふじかさんと勝浦市商工会女性部のみなさん

と思いました。今回の関東ブロック大会では、最優秀賞を茨城県五霞町商工会女性部の方が受賞され、全国大会に出場されます。情報交換会（懇親会）では各都県女性部の方々による舞踊などの発表があり、工夫を凝らし、練習を重ねられた踊りは皆さんのこの会に対する想いやパワーを感じることができ、私も励まされました。交流研修会、情報交換会に関わられた方々に深く感謝申し上げます。

第20回「商工会女性部全国大会 in 兵庫」 第20回商工会女性部全国大会に参加して



九十九里町商工会女性部長 櫻井 憲子

ふたつの海に抱かれた5つの個性で魅せる
ひょうご

月々シヤズが流れるみなとまちKOBEL
何とステキな異国情緒の漂うスローガンでしょ



神戸ポートピアホテル(神戸市)

う。神戸で開催された全国大会には、日本中から2300名を超える女性部員が集結し、厳かな「大会旗入場」「誓いの言葉」などのセレモニーの後、「主張発表大会」が行われました。全国6ブロックからの代表が競い、最優秀賞に輝いたのは九州ブロック代表の佐賀県の海田さんでした。内容は「竹灯りでまちを照らす」というテーマで、女性部が動く町中の人が協力してくれるというお話でした。

千葉県からはバス2台で参加致しましたが、部員の間からは「どの発表者もすばらしく参考にした」という声も出ました。

講演はラジオパーソナリティの谷五郎氏で「女性の元気が地域の元気」というテーマでした。日本中どこでも女性のパワーが元気の源ということ

です。二日目は十一月とは思えない暖かな小春日和、私達一行は、まず生田神社に参拝し、その後、須磨離宮のバラ園を散策しました。

昼食はフレンチに舌鼓、色づき始めた紅葉と神戸の町を六甲のロープウェイから楽しみました。夜は交流会も盛り上がり、天下の名湯有馬の湯で

日頃の疲れを癒しました。

三日目は大阪の水族館「海遊館」にて大きなマンタやシンベエザメに奇声を上げ、しばし童心に返り、新幹線で帰路につきました。

車中での会話もはずみ、同室になった県内女性部との情報交換も出来て、大会趣旨である出会いを大切に資質向上を図ると共に自らの役割を再認識するという目的も達せられたと思います。皆様、大変お疲れ様でございました。この全国大会で得たことを、それぞれの地域で、あるいはご自身のお仕事で生かしていただけたら幸いです。

表彰

平成三十年度

中小企業長官表彰

・優良女性部

大網白里市商工会女性部

全国商工会連合会長表彰(敬称略)

・女性部功労者

県女性連 副会長 鎌形 節子

県女性連 副会長 山田 廣子

県女性連 副会長 (袖ヶ浦市商工会女性部長)

県女性連 理事 小林 真知子

県女性連 理事 (富津市商工会女性部長)

